

情報政策推進費 (事業コード:2110)

総事業費： — 千円 / 期間：2022-2026
 事業費：102,420千円 / ①+②割合：96.2%
 (事業費内訳/①一般財源：98,496千円, ②起債：0千円)

- 法定受託事務
- 自治事務 (義務)
- 自治事務 (任意)

DX・行革推進室, 総務課
内線 510, 551

【目的/期待する効果】

昨今の社会のデジタル化の進展に伴い、行政にも更なるICTの利活用が求められています。令和3年度に策定した第四次鹿嶋市情報化計画に基づき、スマートシティの実現に向けて、ICTの適切な管理や行政デジタル・トランスフォーメーション(DX)を進め、市民サービスの向上及び事務の効率化を図ります。

誰かが、どこでも、簡単に行政サービスを受けられます
 今後の厳しい財政、縮小する職員数に対応できます
 有効な行政データが提供され、どこでもデータを利用できます

【事業内容】

DXの推進

・対話型AI, 音源文字起こし・ノーコードツールの各種DXツールを新たに導入します。また, RPA・AI-OCR, 電子申請フォーム等を継続して運用します。

業務システムの標準化

・地方公共団体情報システム(住民記録システムなど基幹業務系20システム)の標準化に向けた準備を進めます。

ICT基盤の運用管理

・OA機器, ネットワーク, 各種業務システムの運用, 管理を行います。

